

MCMC母と子のメンタルヘルスケア研修会 (入門編・基礎編)開催要項



MCMC

Mental-health Care for
Mother and Child

母と子のメンタルヘルスケア研修会には3つのコースがあります。

コース	入門編	基礎編	応用編
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦の心理的变化を理解する ・質問票を使ったメンタルヘルスのスクリーニングができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・周産期の精神障害を理解する ・支援が必要な妊産婦に対して「傾聴と共感」を実践する 	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携の必要性を判断し、実際に連携のマネジメントを行う。 ・連携に必要な社会資源についての知識を身につける ・事例検討の方法を身につける。
研修方法	研修会(入門編)	研修会(基礎編)	指導者講習会

研修会(入門編)

研修会(基礎編)

研修会(応用編)＝指導者講習会

研修会(入門編・基礎編)は地域で開催できます。

研修会(応用編)＝指導者講習会は医会主催で開催します。(東京または福岡)

指導者講習会にご参加いただいた方には地域研修会(入門編・基礎編)の開催にご協力をお願いしています。

地域研修会(入門編・基礎編)の開催にご協力をお願いします。



- ・本研修会は公認心理師の認定制度における専門研修に認定されています。
- ・入門編研修会は助産評価機構のクリニカルラダーⅢ申請要件として認定されています。(基礎編・応用編は選択研修として申請できます)

MCMC母と子のメンタルヘルスケア研修会(入門編)基本構成

e-learning(自宅で事前に学習します)

受講時間	タイトル	講師
13分	母子の愛着形成について	星 真一
25分	周産期メンタルヘルスの重要性と 日本産婦人科医会の取り組み	相良洋子
15分	母子の関係性と妊産婦の対応の基本	清野仁美
12分	妊産婦のメンタルヘルスの不調と対応	菊池沙耶
23分	3つの質問票の使い方	鈴宮寛子

集合研修会(適宜休憩時間を入れてください)

講習時間	内容	講師
30分(オプション)	トピックス(講演など)	外部講師など
30分	地域連携に関するプログラム	地域行政など
60-90分	3つの質問表の使い方(ロールプレイ動画) ※必修	スーパーバイザー
90分	事例検討(グループワーク) ※必修	スーパーバイザー
10分	総括 ※必修	スーパーバイザー



- ・e-learningは研修会参加申し込みをしていただいた後、サイトから観ることができます。
- ・集合研修会では地域連携に関するプログラムを企画していただき、連携促進に役立ててください。
- ・必修プログラムは医会で準備し、スーパーバイザーの先生をご紹介します。

MCMC母と子のメンタルヘルスケア研修会(基礎編)基本構成

e-learning(自宅で事前に学習します)

受講時間	タイトル	講師
27分	周産期精神障害についての実践的知識	菊地沙耶
23分	薬物療法の考え方	山下 洋
19分	メンタルヘルスにおける傾聴と共感	安田貴昭

集合研修会(適宜休憩時間を入れてください)

講習時間	内容	講師
(オプション)	トピックス(講演など)	外部講師など
30分	地域連携に関するプログラム	地域行政など
60-90分	傾聴と共感のロールプレイ(全員参加)	スーパーバイザー ※必修
90分	事例検討(グループワーク)	スーパーバイザー ※必修
10分	総括	スーパーバイザー ※必修

- ・e-learningは研修会参加申し込みをしていただいた後、サイトから観ることができます。
- ・集合研修会では地域連携に関するプログラムを企画していただき、連携促進に役立ててください。
- ・必修プログラムは医会で準備し、スーパーバイザーの先生をご紹介します。

母と子のメンタルヘルスケア研修会（入門編・基礎編）開催要項

1. 主催者には**原則として**指導者講習会の受講認定者を1人以上入れてください。
 - **指導者講習会の受講認定者には研修会の準備やスーパーバイザーの補助をお願いします。**
該当者がいない場合には、研修会受講者またはスーパーバイザーにお願いしてください。
2. 研修会プログラムは別紙、各研修会の「基本構成」をご参照ください。「地域連携に関するプログラム」では、地域の精神科医や行政担当者などを招聘し、顔の見える関係づくりに役立ててください。
3. 研修会にはスーパーバイザーの精神科医を一人招聘してください。
 - MCMC事務局で候補者を推薦いたします。
4. 会場研修費は主催者が設定し、費用(会場費、講師謝礼など)は主催者が負担してください※。
5. 原則として、受講申し込み、e-learningの受講、研修会参加票の発行、受講修了証の発行はMCMC事務局がweb上で行います(MCMCホームページ)。
 - 受講者には受講登録、e-learningの受講、認定料として3000円をお支払いいただきます。
5. **プレテスト・ポストテスト**を行います(助産評価機構のラダーⅢ認定に必要です)。
 - プレテストはe-learningによる事前講習の前にweb上で行います。**
 - ポストテストは研修会終了後にweb上で行います。**
6. **主催者は研修会終了後、可及的すみやかに、管理画面より出席状況を入力した申込者一覧をアップロードしてください(この作業以降、ポストテストの施行と修了証の発行が可能となります)**
7. 受講修了証はポストテスト、アンケート回答後にマイページから印刷できます。受講修了証がクリニカルラダーⅢ認証のための認定証となります(入門編のみ)。

※開催費用および助成金については次頁をご参照ください。

母と子のメンタルヘルスケア研修会（入門編・基礎編）開催費用と助成金について

《都道府県産婦人科医会主催の研修会については以下の要領で助成金をお支払い致します》

費用	分担
会場費	主催者の負担でお願い致します (研修会終了後、下記の助成金をお支払致します)
講師謝礼＋交通費	
スーパーバイザー謝礼	事務局でお支払い致します(下記参照)
スーパーバイザー交通費	

母と子のメンタルヘルスケア研修会助成金(2024年度)

研修会補助 (実際に要した経費の額に関わらず一律にお支払い致します)	半日※1	200,000円
	1日※2	300,000円
スーパーバイザー謝礼	1名につき※3	100,000円
スーパーバイザー交通費	—	医会規定による

※1 入門編または基礎編のいずれかの研修会を行った場合。

※2 入門編と基礎編の研修会を同時に行った場合。

※3 スーパーバイザーが2名以上だった場合は人数分の謝礼をお支払い致します。

なお、複数回の開催にも対応する予定ですが、予算が限られておりますので、その際には事務局にお問い合わせください。

(2025年度以降は変更の可能性がありますのでご了承ください。)



研修会開催の流れ

【研修会開催申請】
(主催者)

研修会開催申請
本サイトより専用フォームにて
申込をお願いいたします

【MCMC事務局】
(本サイト)

申請承認
募集開始

【募集】(本サイト)
本サイトにて募集開始
⇒本サイトにて受講取りまとめ

本サイト登録
& 受講開始

【報告】(主催者)
出席状況を入力した
申込者一覧を管理
画面よりアップ
ロード

【研修会】
(主催者)
研修会の運営全般

会場研修費回収
(設定する場合のみ)

受講者は研修会
出席の際に研修
会参加票を持参

【e-learningの受講】(本サイト)
受講申込者は受講料入金後、
eラーニングを受講
⇒研修会参加票が発行される

※本サイトにて事前講習受講と受講修了証発行
のための手数料として3,000円が必要となる
(クレジットカード払い)

【受講修了証】(本サイト)
ポストテスト、アンケート終了後、
受講修了証がマイページより発行される
⇒各自印刷またはダウンロードして受け取る

【主催者】

【事務局】

【受講者】

MCMC認定研修会スーパーバイザー

- 岡島由佳（昭和大学保健管理センター）
香月大輔（九州大学精神科子どものこころの診療部）
菊池紗耶（東北大学医学系研究科精神神経学分野）
小林奈津子（東北大学病院精神科）
須田哲史（国家公務員共済連合会立川病院）
清野仁美（兵庫医科大学精神科神経科学）
高塩 理（昭和大学病院附属東病院精神神経科）
竹内 崇（東京医科歯科大学精神科）
武藤仁志（武蔵野赤十字病院心療内科・精神科）
安田貴昭（埼玉医科大学総合医療センターメンタルクリニック）
山下 洋（九州大学精神科子どものこころの診療部）
山根謙一（九州大学精神科子どものこころの診療部）
吉田敬子（メンタルクリニックあいりす）

（2024.4.現在：五十音順、敬称略）